

受入先	南九州市商工会
役職	
隊員氏名	二宮 愛
着任日	令和 7 年 5 月 1 日

活動月	令和 8 年 3 月（着任 1 1 カ月目）
主な活動	企画、イベント手伝い

1. チャレンジショップ°最終月

- 3/12 吉峰さん folksong live
- 3/19 鉄道喫茶最終回
- 3/26 西さんパスタの会
- 3/30 鶴田久美子さんに教えてもらったレシピ かるかん作りワークショップと大 蘭和代さんのキムチ仕込みワークショップ

今月で最終月となってしまったチャレンジショップ（旧スナック&喫茶キング）、児玉ストアの児玉さんがこの場を維持してくださったお陰で、たくさんの方と交流をする場を持つことができました。オーナーの方が大変になるので、求めてはいけないことなのですが、児玉さんは毎回きちんと伴走してくださり、喫茶をやってみたいと挑戦した方にとっては、とても心強い支援をしてくださっていました。本当にありがとうございました。

場を開いているとおもしろいことが起きるもので、旅人が来てライブを開いてくれたり、その方が色んな方を連れて来てくれたり、駅弁イベントでお会いした方が、パスタが大好きでパスタを提供してみたかったのよねとお話されていて、実施をしてみたら、顔なじみからたくさんの方が足を運んでくださったり、その方がキムチ仕込みに来てくれたり、最終月ということもあり、鉄道喫茶も暮らし喫茶も色々な方が来てくださいました。

最終日は、色々な物を持って来て下さる方が多かったのですが、料金を頂くのは辞めて、他の価値交換することに決めました。お金でない交換をしてみたのですが、本当に豊かな時間となりました。

継続できるまでもっていくほど盛り上げきれずに大変申し訳ない気持ちでいっぱいですが、半年間という短い間でしたが、色々な方の協力をいただき、来ていただき、一緒にお店を創り上げて下さり本当にありがとうございました。不思議と建物も喜んでいそうな気がしました。

改めて、お金をもらって何かを提供するためのクオリティを創ることの難しさを感じ、普段お店を開いている、飲食業を提供してくれている、そんな場がある事が地方では特に当たり前で無いと感じ、開けてくれている方達には本当に有難いなと自身でやってみたことで、更に強く感じました。お店だけでなく、どのサービスもそうですよね。ガスも電気も水も当たり前に出ることが、当たり前で無いと最近では常々感じます。いつもありがとうございます。



2. まちゼミ（知識のフリーマーケット）

『自分の好き』や『得意なこと』を無料で伝える場を創ることで、『お店（モノやコト）を好きになってもらう』『お店の人を好きになってもらう』、そうすることでお店を知ってもらい、また来たいと思ってもらうための商店街活性化の手段として実施を試みています。

***** 絶賛、一緒に動きたいと思ったださる方を募集しています！！*****

1 年前、さつま町でまちゼミを紹介いただき、1 年越しに川辺 賀詞 懇談会でまちゼミの方をご紹介いただき、やりたいという方のお声が何人かあったので背中を押され、実施することになりました。

今回は、「まちゼミって何？」を体感していただくため、参加者の大園さんにご協力をいただき、スマホの「オープンチャットの使い方と公式 LINE について」の講座を実施していただいたり、ひい坊家の宇都さんに「美味しい餃子の焼き方」を実演いただきました。

場づくりで大切なことが、行きたくなる楽しみをつくることと、同じ釜の飯を食う（同じ想いを共有する）ために、「食」というのはとても大切になります。今回は、チャレンジショップでお会いした、ちん café さんが、おばんざいスタイルのお店をやりたいかかったとの話をされていたので、実演をしていただきました。

皆さんの得意や好きを表現してくださったものが、とてもクオリティが高くて、参加者の方にも大変好評でした。これから仲間集めを頑張っって一緒に動いて下さる方を増やしていきたいと思っています。皆さん色々な背景を抱えたり、お忙しかったりもするので、私が今まで体験してきたように、ゆるく場を継続し、いつ来ても、いつ抜けても良いように、また行ける時に行きたくなる、そんな場を創っていききたいと思います。

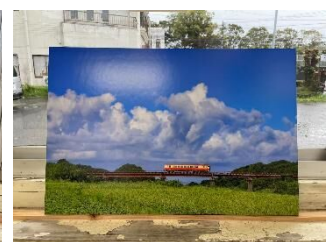


3. 西穎娃駅夜飲みイベント

3 月の駅弁イベントに引き続き、夜飲みイベントにも関わらせていただきました。色んな出店業者様が出ていて、1 日目が駅の中にコンパクトにまとまっていたのですが、それがとても良い雰囲気でした。わざわざ鹿児島市内から電車で来られている方もおり、とてもたくさんの方が楽しみに来てくれていたイベントになっていました。

葛岡さんのインスタの写真が素敵すぎて、写真展をやりたいとお話していたら、綺麗なパネルにしてくださいました。ずっと飾っていてギャラリーみたいにして欲しいです。

改めて、小野寺さんの普段からの丁寧なコミュニケーションが、たくさんの人を呼んでいると感じました。そして、駅で働かれている女性の方 2 人の協力体制も素晴らしかったです！

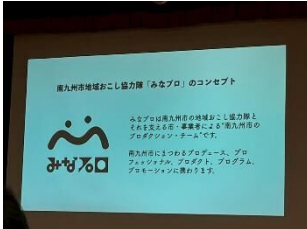


4. 協力隊報告会

公募で聴講者を募り、1年間の活動報告をさせていただきました。このような機会をいただけて、日々何を考えて行動しているか、何を实施していこうとしているかを知ってもらえる機会があることは、とても有難いことです。

自身の実施してきたことも、発表の機会をいただくことで、少しずつまとめておくことができ、何をしてきたかすぐに出せるポートフォリオができあがっています。ありがとうございます。

参加者の方との直接のお話や、発表後のコメントをいただくなど、皆さんも何を想い、何を感しているかを直接お伺いできて嬉しかったです。とても温かいお言葉を頂き、活動をする活力をいただきました。



5. 北薩交流会

北薩交流会に初めて参加をさせていただきました。今回は、長島町の協力隊の元で実施があり、マンダリンセンターにお邪魔させていただきました。まち全体で実施するワークショップが組み込まれており、ミッションは「子ども達が受けなくなる探求学習を考える」でした。事前に、アイデアプレストの講義があり、その後にまちのキーパーソンになる人が WANTED で配られ、その方にお話をお伺いしながらチームで、即席探求学習の発表をするというものでした。まちの方達もとても親身になってお話をしてくださり、町役場の方も温かく受け入れて下さり、案内と発表を聞いていただく形となっていました。

この企画の設計が、協力隊のやりたいことを実践する場として設計してくださっていて、とても良い企画だと感じました。一人だと中々思いつかないことや動けないことも、何人かが集まって考えていくことで、新たな打開策が見つかるので、活動の後押しをしてくれる企画でこういう風なやり方もあるのかと知れたので、参加して良かったです。

